



# 一人権だより

vol.24



## 【第6回嘉麻・飯塚・桂川地区人権啓発交流フェスティバルの報告】

12月8日に飯塚市穂波公民館

で、今回で6回目となる「嘉麻・飯塚・桂川地区人権啓発交流フェスティバル」(以下、「フェスティバル」)が開催され、約260人の参加がありました。

出前歌説法として各地で講演をされている大分県の勝光寺の住職である南慧昭さん(みなみあきしやう)を講師にお招きし、「心の健康」と題して約90分の講演がありました。



「自然体で生きなさい」と優しい口調で会場の参加者に語りかけながら、後半はフォーク

調の歌に乗せてメッセージを届けた南さん。会場が一体となった講演会となりました。

また、会場内には、平成24年度に飯塚管内の人権擁護委員が、それぞれの所管の小学校で携わった「人権の花運動」に関する掲示物の展示も行われ、フェスティバルは大盛況のうちに幕を閉じました。



【問合せ】〒8200-0606

嘉穂郡桂川町大字土居360番地 桂川町人権センター内  
隣保・人権同和教育係(☎65・1187)

## 岩手県陸前高田市「奇跡の一本松」保存募金



東日本大震災の大津波により、高田松原の7万本の松が流されましたが、その中で奇跡的に一本だけ残った松がありました。

その松は「奇跡の一本松」と呼ばれ、震災復興のシンボルとして親しまれてきました。しかし、地盤沈下で海水がしみ込み、枯死に至ってしまいました。そこで、陸前高田市では、この「奇跡の一本松」を今後も復興の象徴として後世に受け継ぐために、保存整備を実施することとなり、「奇跡の一本松保存募金」の取組が行われています。

※募金の方法等、詳しくは、陸前高田市ホームページをご覧ください。